



自然と人間社会が共生する只見町

# 議会だより

No.165

令和3年10月29日発行

2021 OCTOBER



**\*海の車両『海里』が秘境只見線を走った！**

- 令和2年度決算を特別委員会にてチェック ..... 2~5
- 只見駅前賑わい創出事業、スタートラインに ..... 8~9
- 教えて議会のこと『特別委員会』 ..... 14
- 8名が町政を問う！一般質問 ..... 15~23

只見町議会中継は、只見町議会  
ホームページからも視聴できます。  
議会中継へ➡



# 委員会にてチェック!!



## 観光行政で有効な 財政執行を求める！

### 令和2年度決算認定

#### 決算の特徴

令和2年度の一般会計、特別会計を含めた総額は、歳入89億7006万円、歳出87億5256万円で、歳入歳出差引額は2億1749万円となっている。

このうち一般会計の歳入歳出決算額は、歳入64億9571万円、歳出62億9433万円、歳入歳出差引額は2億137万円となっている。

財政の健全化を示す経常収支比率や、実質交際費率は健全と判断された。しかし、町税の収入能力、地方交付税に依存する度合いの財政力指数は0.25%と5年間変化していない。経常収支比率は、地方自治体の財政の弾力性を失いつつあると考えられる70~80%を2.5%超えている。

主な事業としては、新型コロナ対策の特別定額給付金事業、地方創生臨時交付金により実施した生活支援給付金事業や民具収蔵庫整備事業、道路橋梁長寿命計画に基づく橋梁の補修工事着手、保育料無料化などがあげられる。

監査委員、決算特別委員会からは、いくつかの観光施設に多額の財政支援をされているが、これらの観光施設は機構改革を進められたい。また、委託料、補助金の交付金が増加傾向にあり、十分検証すること、職員定数と実職員の整合を図ること、特に診療所・介護の人材確保が喫緊の課題とする意見が出された。



#### あらまし

9月14日から3日間、令和2年度決算特別委員会を設置し、主に事業効果などの視点から熱心な質疑が行なわれました。新型コロナウイルス対策のため、会議の説明員は、必要に応じて出席する形式で行なわれ、本会議最終日の17日に一般会計及び特別会計すべて原案通り認定しました。

## 補助金、委託料の検証と今後の予算編成に活かせ!

### 歳入

#### 不能欠損額

**Q** 税の不能欠損が前年より増えている。

納税義務者の状況と空き家、荒廃地などの対策状況は。

**A** 不能欠損については、地方税法

に基づき執行している。滞納者ごとの状況に応じ未納克服に取り組む。



#### 森林環境譲与税

**Q** 森林環境譲与税は昨年の倍額となっている。

使途と今後の推移はどのようになるか。

**A** 元年は有害鳥獣対策等で活用、

2年は全額基金に積み

# 令和2年度決算を特別

立てた。国は令和2、3年は400億円、令和4、5年は500億円、6年から600億円と定めている。市町村の配分も今後増える見込みだ。

## 歳出

### 補助金

**Q** UIターン就業促進補助金の実績は10件17名となっている。町の過疎計画の目標は160人だが対策は。

**A** 実績は申請者のみの人数で、申請に該当しない方もおり、実際のUIターン者の実人数はもっと多い。今後も移住定住対策をさらに進める。

**Q** シルバー人材センター運営補助金に対する町の指導はどのようにしているか。運営補助であれば決算

書で収支0としなければならぬのか。

**A** 運営補助の場合、は残高が出ても、補助金の返還を求めない。運営の自由度を高めて目的に沿った活動を進める。

**Q** 鳥獣被害対策実施隊員報酬、補助金で有害鳥獣捕獲隊編成・農作物鳥獣被害防止対策等の効果は。

**A** パトロールを8〜10月実施で103人役、サル・熊等の出没による緊急出動が163人役。農作物対策では、電気柵設置・捕獲隊用の畷等地域・個人・区・生産組合で活用し、イノシシ83頭、熊49頭、サル63頭の捕獲となっている。



**Q** 結婚新生活支援補助金は、結婚後の支援であるが、独身者の結婚支援計画の考えは。

**A** マッチングの取り組みをしている時期がある。昨年からコロナで事業実施が困難な時期にあるが、取り組み方については検討する。

**Q** 水の郷ただみ川公園の利用実績、活用は。

**A** ブナセンターで夜の昆虫観察会等を実施し好評だった。今後も公園を活用したい。

**Q** 配食サービス委託料、要綱が古くはないか。老人福祉の施策として現場の声を聞き改善を図る必要がある。

**A** 月2回実施しているが回数が少ない。窓口は社会福祉協議会一本で、民生委員と地域の連携で行なう検討をする。



**Q** 農産物販売力等強化委託料の効果と検証は。

**A** 国の補助事業活用で米価の下落による水稻農家の所得低下が見込まれることから、只見産米のブランド化、販売促進（販路拡大）の取り組みを実施した。

**Q** 道の駅基本計画策定委託料について、道の駅基本構想では運営母体の人材育成先行が重要としている。今後どのように進めるのか。

**A** 人材確保に至っていない。運営主体は第三セクター含め新たな組織づくりが必要。経歴ある人材の公募も検討し、計画の見直しや運営母体の先行を考え、施設建設に向けた対応を検討していく。

**Q** 只見高校支援関連に多額が支援されている。次世代の人材育成に重点があるべきで、町に残る生徒を多くしないと過疎問題を解決しない。町と学校のコミュニケーション改善を図る必要がある。

**A** 令和2年度は町内3名、山村留学生は昨年2名が町内就職している。地元講師の配置等体制作りを取り組んできた。引き続き町で働く環境づくりに努力していく。

# 令和2年度 各会計決算の議決状況

(千円以下切り捨て)

会計名		歳入	歳出	賛否	
				認定	不認定
一般会計		64億9571万円	62億9433万円	11	0
特別会計	国民健康保険事業	4億2570万円	4億2516万円	9	2 (山岸、三瓶)
	国民健康保険施設	3億5099万円	3億5099万円	9	2 (山岸、三瓶)
	後期高齢者医療	1億5836万円	1億5816万円	9	2 (山岸、三瓶)
	介護保険事業	7億4933万円	7億4761万円	10	1 (山岸)
	介護老人保健施設	2億6326万円	2億6323万円	11	0
	地域包括支援センター	1263万円	1263万円	11	0
	簡易水道	1億9580万円	1億9539万円	11	0
	集落排水事業	3億490万円	3億477万円	11	0
	朝日財産区	1333万円	24万円	11	0

討論(討論者)	会計名	反対理由
反対討論(山岸議員)	国保事業特会	国民健康保険税が高額になっている。基金を活用し、個人負担を軽減すべき
反対討論(山岸議員)	国保施設特会	医師、看護師の体制が不十分で夜間体制に障害が出ていることと、歯科職員の待遇が不十分なため
反対討論(山岸議員)	後期高齢者医療特会	75歳で区切る国の制度自体に反対
反対討論(山岸議員)	介護保険事業特会	年々増額する介護保険料に反対

# 決算審査指摘事項

下記の意見を付して原案のとおり認定する！

## 決算審査 意見

**審査実施期間** 令和3年8月3日、4日、6日、11日、25日（5日間）  
代表監査委員 吉津 文裕  
議会選出監査委員 酒井 右一

### 意見

#### ① 委託料、及び負担金、補助及び交付金について

委託料、負担金、補助及び交付金が年々増加傾向にある。これについては十分に検証し、効果の见えない支出は廃止・抑制を図るべきである。また、決算は歳入歳出予算に基づく収入と支出の結果を集計した計算書である。議決した予算を執行機関が執行した結果、どのような成果を上げたか検証し、後年度の予算編成や行政執行に活かさなければならない。

特に、観光費委託料「只見町道の駅基本計画策定業務」については予算規模が大きく、さらに二年にわたる繰り越し事業である。監査機関において調査の結果、この観光費委託料が後年度に活かされない趣旨の説明があった。監査機関として、かかる事態は誠に遺憾であるとした意見を付す。

#### ② 職員定数の管理と優秀な人材確保について

定数条例と実職員数の整合を図り、自治体として業務の安定を図るべきである。特に医師、保健師、看護師、理学、作業療法士の確保が喫緊の課題である。この改善について強く要望する。

#### ③ 執行機関の業務の整合について

法令及び只見町公民館条例に定める公民館の業務が「行政主要政策報告書」に記載されていない。公民館の業務はその条例の目的に定める通り、自治体の基本的責務である。

執行機関が効率的かつ合理的な業務が遂行できるよう、関係規程を改めるとともに現状に合致した行政機構の構築を求める。

## 決算特別委員会審査 意見

**審査実施期間** 令和3年9月14日、15日、16日（3日間）  
委員長 佐藤 孝義  
副委員長 酒井 正吉郎

### 意見

① 現在、町の観光行政の中核を担う、第3セクターで運営している(株)会津ただみ振興公社、(株)季の郷 湯ら里、(一般社団法人)只見町観光まちづくり協会等があり、町は、それぞれに指定管理料や補助金等で多額の財政支援をしてきたが、コロナ禍でもあり、各社の経営状態の改善が見られないのが現状である。今後も、JR只見線の再開通や、国道289号八十里越え峠の開通を見据えた、駅前賑わい事業や、道の駅建設事業も計画されている。これらも含めた町の観光行政が同じ方向に向くように、人員配置も含め、出来る限り一体化した機構改革を進め、有効な財政執行に努められたい。

② 令和2年度当初予算に計上されていた、重要な事業や各種イベント等が、新型コロナ感染対策により、大幅な減額や中止になったケースが多く見受けられた。未実施の中には、極めて大事な事業もあり、ウィズコロナを見据えた振興策及び経済対策を、早急に検討されたい。

③ 各款・項目に多額の外部への補助金、委託料が計上されているが、行政主要施策報告書や事務実績報告書の中での、効果の検証が不十分と考える。数値化できるものは数値化し、できないものは目標設定と実績の対比等、検証の仕方を検討され、後年度の予算編成に活かされたい。

# たくさん学んで 町に帰って来て下さい!!

9月第2回会議  
補正・条例改正

## 新 只見町みらいの人財 育成奨学資金貸与条例

9月第2回会議は9月8日から17日まで  
条例改正5件を含め補正予算、令和2年度  
決算審査の審議が慎重に行なわれました。

奨学金制度を再編成し、対象者を拡大、Uターンすれば返還免除

- 【目的】 町の将来を担う人材育成
- 【資格】 国・公立・私立大学、短大、専門学校・高校等に進学するもの
- 【貸与の額】 月額4万円以内 入学支度金30万円以内  
高等学校は月額12,000円以内（\*返済免除対象外）
- 【措置期間】 満30歳に到達する年までの任意の期間
- 【返還期間】 10年以内
- 【返還免除】 只見町に住所を有し居住の実態がある者に対して、実態確認を行ない  
年度ごとの返還を免除する

\*奨学金制度を統合して、わかりやすく使いやすい制度となりました。

「只見町奨学資金貸与条例」を利用するには経済的理由の条件がありましたが、新制度では経済的理由の条件がなくなりました。また旧制度には返還免除は有りませんでした。

「只見町農業後継者育成奨学資金貸与条例」を統合する理由として、活用者がいないこと、対象校の統廃合により指定校が少ないこと、返還免除条件の卒業後直ちに只見町で就農することなどです。新制度では対象校の指定はなく、貸与後、只見町に戻ってくれば返還免除となります。

旧

新

只見町奨学資金貸与条例

只見町農業後継者育成  
奨学資金貸与条例

只見町みらいの人財育成  
奨学資金貸与条例

継続

只見町医療施設等技術者養成奨学資金貸与条例

只見町保健師・助産師及び看護師養成奨学資金貸与条例

# 第2弾 町内経済支援策

※昨年は国からの予算でコロナ対策事業を実施しましたが、今年度は町独自の予算での対策となり、財源は財政調整基金を活用されます。

(千円以下切り捨て)

## \* 飲食弁当事業者応援 クーポン事業

# 2234万円

町民1人当たり5千円のクーポン券を配布し自粛による需要減を補う。



飲食弁当事業者応援クーポン事業



町内利用商品券発行事業

## \* 町内利用商品券発行事業

# 4456万円

町民1人当たり1万円の商品券を配布し自粛による需要減を補う。

## \* プレミアム商品券追加発行事業

町内の消費喚起による商業活性化・町民生活支援。  
発売総額4000万円

# 910万円

## \* 介護タクシー利用助成事業

# 136万円

町内に介護タクシーが創業されたことをうけ、雪んこタクシーと同料金で介護者が利用できるよう助成。



介護タクシー

## 只見町 特別功労者表彰

町への貢献を称え只見町特別功労者2名の同意がされました。

目黒 吉久氏  
(坂田)

酒井 右一氏  
(福井)

## 教育委員会委員選任

教育委員会委員選任の同意が求められました。任期は10月1日より4年間

吉津 美都里氏  
(長浜)

# スタートラインに!



8月会議にて、只見駅前賑わい創出事業の債務負担行為補正に1億8114万円、今年度補正で922万円の議案が提出されましたが、全員への説明が不十分だとして、特別委員会(委員長 酒井右一)を設置して審議することになりました。特別委員会では様々な質疑がなされ、9月会議において議決されました。今後は、只見線の再開通に併せて、駅前の整備が進んでいきます。

## 総事業費 1億9036万円

(千円以下切り捨て)

### 本年度事業費 922万円

内訳	第一エリア 外構測量設計委託料	320万円
	第二エリア 駅前駐車場改修工事	500万円
	給水管敷設工事・その他	102万円



創出エリア

### 令和3~4年度債務負担行為 (金額については概算)

\* 施設等整備費 **9071万円**

店舗建築、外構整備、備品など旧只見中跡地(駅側)の整備を図り、物販・飲食・総合案内を目的とした店舗を設置する。

\* 鉄道客車整備費 **3700万円**

客車購入、改装、運搬、設置、JRより鉄道客車の提供を受け、休憩所やイベント会場として利用。

\* 駅前駐車場整備費 **4510万円**

土地購入、駐車場を整備、イベント等に活用。

\* 管理運営費 **832万円**

総合案内委託料

\* 債務負担行為とは……予算は単一年度で完結するのが原則ですが、1つの事業が単年度で終了せず、後年度においても「負担=支出」をしなければならない場合には、あらかじめ後年度の債務を約束し予算で決めること。



# 只見駅前賑わい創出事業

## 駅前賑わいづくり特別委員会

### 委員会での協議内容

「なるべく早い時期に事業者を募集し、来年の再開通までには営業を開始したい。その後準備ができ次第様々な整備を進めたい。」という当局の説明を受け、質疑が行なわれた。

その結果、様々な課題はあるものの、駅前の整備は必要である、との認識から9月会議において議決された。

### 主な質疑

**Q** 「道の駅」基本計画との整合性は。

**A** 「道の駅」は289号沿いに整備したい。

**Q** 1日3本の列車だけで商売は成り立つのか。

**A** 事業者と協議を進め、町内客や通行車両等も呼び込みたい。

**Q** 開店までの事業者負担が大きい。町の助成はここまでか。

**A** 町負担、事業者負担の枠は作成してあるが、細部は事業者と協議したい。

**Q** 事業者に対する営業補填はあるか。

**A** 事業を始める前に条件を決定したい。

**Q** 鉄道客車の整備は管理費等のリスクが大きい。検討すべき。

**A** 他にも様々な質疑がなされたが、債務負担行為分については今後その都度、予算審議がなされるため、慎重に協議を進めていく。



施設の配置イメージ

開催日 8月19日、26日

# みなさまからの請願・陳情について

## 請願・陳情の結果

### 塩沢地区町道整備に 関する陳情

陳情者

塩沢区長 渡部 公平

結果

不採択

理由

本件は、冬期間の一軒家対策としての町のブルドーザーで除雪できる町道整備を求める陳情であり、平成26年に一度陳情され、議会採択された経緯がある事件であった。

審査結果として、陳情内容は十分に理解できるものの、現地の立地状況や現行の町要綱などを調査した結果、実現の可能性が低いと判断し、不採択すべきものとした。

尚、当局には克雪対策事業や福祉政策等も含め、代替案の提案を求め、陳情者、当事者への説明を行なうこととした。

### 新たな陳情

国に対し、「刑事訴訟法の再審規定の改正を求める意見書」の提出を求める陳情書

↓ 総務厚生常任委員会に付託

日本国民救援会福島県本部から刑事訴訟法の再審規定の改正を求める意見書提出について、陳情されました。

### 意見書採択

9月第2回会議で国へ対する2つの意見書が提案され、全会一致で採択された。

①トリチウム等を含むALPS処理水の海洋放出方針の再検討を求める意見書

②コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

採択した意見書は、只見町議会ホームページで確認できます。



# 議長動静

6月21日  
下郷町

令和3年第1回南会津  
地方環境衛生組合議会  
臨時会

6月21日  
南会津町

令和3年第1回南会津  
地方広域市町村圏組合  
議会臨時会

6月29～30日  
東京都

Jパワー電源開発本社  
等要望活動

昨年からのコロナ禍  
で今までの以上の交流、  
支援等のお願いを込め  
て表敬訪問。

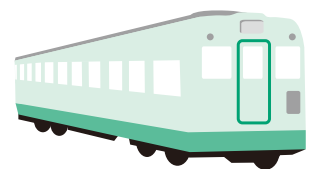
7月2日  
南会津町

南会津地方町村議会議  
長会

7月8～9日  
東京都

大西国土交通副大臣、  
JR東日本本社等要望  
活動

来年度、再開通予定  
のJR只見線への感謝  
と只見駅前賑わい創出  
づくりに対する協力の  
お願いを込めて表敬訪  
問。



7月16日  
季の郷湯ら里

菅家一郎代議士只見町  
後援会設立総会

7月17日  
只見振興センター

あの災害を忘れない平  
成23年7月新潟福島豪

7月29日  
郡山市、仙台市

郡山国道事務所、JR東  
日本仙台支社要望活動

来年度、再開通予定  
のJR只見線への感謝  
と只見駅前賑わい創出  
づくりに対する協力の  
お願いを込めて表敬訪  
問。



8月1日  
会津若松市

菅家一郎全会津連合後  
援会事務所開き

8月6日  
福島市

県庁土木部長等要望  
活動

国道289号八十里  
越の令和5年度開通に  
向けた町内道路等の整  
備についての要望活動。

8月15日  
季の郷湯ら里  
只見町成人式



成人式

8月16日  
塩沢地内  
河井継之助墓前祭



河井継之助墓前祭

8月23日  
下郷町

令和3年第2回南会津  
地方環境衛生組合議会  
定例会

8月23日  
南会津町  
令和3年第2回南会津  
地方広域市町村圏組合  
議定会定例会

8月29日  
只見駅前  
只見線全線開通50周年  
記念式典



只見線全線開通50周年記念式典

9月1日  
八十里越現地

国道289号八十里越  
改築事業現地視察勉強会



5号橋梁

## 表紙の説明



全線開通50周年を  
記念し「只見海里」  
としてJR東日本H  
B-E300系「海  
里」が只見線に初入  
線、通常は海岸線を  
走る「海」の車両が、  
山間部を縫うように  
走る秘境只見線へ。  
只見駅では多くの町  
民がお出迎え、貴重  
な体験をしました。  
来年に迫る不通区間  
の開通、どんどん新  
しい取り組みが期待  
されます。

## 総務厚生常任委員会

### ● 新型コロナウイルス感染予防策を調査

### ● 職員定数管理等を調査

新型コロナウイルス感染症対策について、感染拡大を抑えるために予防策の徹底とワクチン接種の促進に向けて調査してきた。その結果、町内においては感染者累

ならない可能性もある。更なる注意を喚起し、医療環境の脆弱な本町として何ができるか調査していく。また、職員定数の適正な管理と職員研修、朝日診療所の安定した診療体制確立の要である医師及び看護師体制について調査した。

## 経済文教常任委員会

### ● 湯ら里の整備計画を調査

### ● 鳥獣被害対策等を調査

委員会では只見駅前賑わい創出事業や季の里湯ら里の整備基本計画、更には鳥獣被害対策等の調査を中心に実施した。只見駅前賑わい創出事業についてはその後、特別委員会において、調査を継続することになった。

湯ら里の調査においては源泉の再整備の必要性やコロナ禍の影響により、深刻な経営状態であることを認識し、今後も調査を進めていく。

また、委員会に付託された塩沢地区の陳情については、様々な現

状から不採択とせざるを得ないものとし、陳情者と当事者に説明を行ない、議会に報告した。

今後は、コロナによる町経済への影響、JR只見線の再開通や八十里越道路の開通を見込んだ関連町村との連携、鳥獣被害の実態調査などを中心に調査を進めていく。



施設の再整備が急がれる季の郷湯ら里



町民の健康を守る保健福祉センター

## 議会運営委員会

6月会議以降9月第2回会議までの間、議会運営委員会では下記の件について審議された。(抜粋)

- 8月10日 只見町議会8月会議の開催について協議  
請願・陳情、全員協議会の開催、議会運営・活動について協議
- 8月12日 只見町議会8月会議について協議  
議案第50号について調整
- 9月2日 只見町議会9月会議について協議  
只見町議会9月第2回会議の開催について協議  
会議日程を9月8日から17日までの10日間に決定  
諸般の報告、請願・陳情付託、各委員会所管事務調査報告、  
一部事務組合議会報告、一般質問の通告内容、全員協議会の開催、  
決算特別委員会の審査、議員提出議案について協議

## 広報広聴常任委員会

- ①議会だより165号発行作業（10月29日発行）
- ②議会広報を通じて町民の方に行政内容が分かりやすく、読んでみたくなるような広報誌の発行を目指し取り組んでいく。
- ③町民の声を町政に反映させるための広聴活動にも力を入れ取り組んでいく。

### 一般会議募集のお知らせ

広報広聴常任委員会では町民の皆様からの様々な意見を聴き議会活動、町政に反映し、より良いまちづくりを考える場として一般会議開催の募集をしております。

**テーマ** テーマはまちづくりについてどのような事でも構いません、申し込みの際にお知らせください。

**開催方法** 日時・場所については皆さんの都合に合わせてご相談させていただきます。

**申し込み方法** 議会事務局へご連絡ください。  
(TEL 82-5300)

町民の皆さんと議会が一緒になりまちづくりについて話し合ってみませんか！

### 南会津地方 市町村圏組合議会

6月21日臨時会では、管理者に檜枝岐村長、副管理者に只見町長、下郷町長、南会津町長が互選された。館岩分遣所の救急車の更新等については全会一致で可決され、南会津地方広域市町村圏組合教育

委員会委員長と委員の任命については全会一致で同意された。8月23日定例会では、令和2年度一般会計歳入歳出決算の認定が主であり、監査委員の意見を付けて認定された。

### 南会津地方 環境衛生組合議会

6月21日臨時会では、管理者に只見町長、副管理者に下郷町長、南会津町長が互選された。令和3年度一般会計補正予算は全会一致で可決され、監査委員に渡部弘明氏が選任された。8月23日定例会では、令和2年度主要な施策

の成果及び予算執行の実績に関する報告がされた。令和2年度一般会計歳入歳出決算の認定は、監査委員の意見を付けて認定された。また、令和3年度一般会計補正予算が原案通り可決された。



ブナりん

# 教えて! 議会のこと

Vol.29



アカショウちゃん

## 「特別委員会」って どんな委員会?



イワっぺ

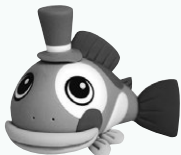
只見町キャラクター ©Tadami

今回は、特別委員会について、議会議長に聞いてみました。



**ブナりん** 特別委員会って  
どんな委員会なの?

**議長** 特別委員会は予算や  
決算といった重要な審査を行  
なうほかに、臨時に特定の審  
査を行なうために設置される  
委員会なんだよ。



**イワっぺ** 予算や決算の特  
別委員会はいつ開催される  
の?

**議長** 予算特別委員会は3月会議の時に設  
置して今年度の予算が多く  
の事業に適切に配  
分されているか、適切な  
予算かを慎重に審議  
するんだ。

決算特別委員会は9月会議の時に設置し  
て、前年度の決算を審議し、  
予算がちゃんと使われて  
いたか効果はあったのか  
を慎重に審議している  
んだよ。

**アカショウちゃん** その他  
の特別委員会はいつ設置さ  
れるの?



**議長** 臨時に特定の審査を要するよう  
な時に設置され、「〇〇特別  
委員会」という事で特定  
の事業や今後の進め方  
について慎重に審議して  
いくんだよ。

9月会議の前にも「駅前賑わいづくり特別  
委員会」という特別委員  
会を設置して慎重に審  
議したんだ。

**ブナりん** 特別委員会はいつまで開催し  
てるの?

**議長** 特別委員会に出された案件の審査  
や調査が終了して委員  
長が報告するまでなん  
だよ。

**ブナりん** 議長さん、これからも町のため  
にしっかりと調査したり  
審議して下さいね!



只見町議会中継は、  
只見町議会ホームページから  
視聴できます。





各議員のところにQRコードを付けてみました。一般質問の様子が見れます。ぜひ見てね！

\*注 今回は2名が一緒に録画動画になっています。

ブナりん

## 一般質問

- 酒井正吉郎 .....16  
道の駅建設事業の復活推進を
- 矢沢 明伸 .....17  
集落の支援対策は喫緊の課題では
- 小沼 信孝 .....18  
町職員の採用方法の検討は
- 鈴木 好行 .....19  
公共施設の建設・整備はいつまで
- 中野 大徳 .....20  
コロナ禍でのイベント等の対応策は
- 三瓶 良一 .....21  
只見らしい駅関連施設の整備は
- 菅家 忠 .....22  
未来をつくるべき世代の仕事とは
- 山岸 国夫 .....23  
福祉灯油の復活と制度化を求める

# 町政を問う

町を想い8名が

### 一般質問とは

議員が行政全般(役場の仕事全般)に対して、方針を問い、政策の提言などを行なうことです。

# 道の駅建設事業の復活推進を

答 基本計画案を尊重しながら検討



さか い しょうきち ろう  
**酒井正吉郎** 議員

## 問

道の駅建設事業の復活推進は疲弊が進む只見町にとって、今後の復興・活性化の為に極めて重要であると考えます。少子高齢化が進み人口が4000人を切る中、JR只見線の再開通及び国道289八十里越の開通が目前に迫っている。この最後のチャンスをお官民共に情報共有し、他人事ではなく、自分の事として真剣に考え、次の世代に禍根を残さない政策をしなければならぬ。駅前賑わい

創出事業5年間の終了後はどのような活性化を考え実行していくのか、また今後の具体的な政策について町長の考えを問う。

## 答

JR只見線全線開通に合わせた当面の只見駅前賑わい創出が第一であり、多少簡易的な整備となるが、任期中には本格的な施設整備の方向性を考えている。現時点ではJR只見駅の改修及びその複合化による整備が望ましいと考えており、JR関係者や議会の皆様と協議をしていきたい。喫緊の課題であるJR只見線全線開通に合わせた只見駅前賑わい創出を進め、道の駅建設事業につきましましては、只見町道の駅検討委員会から報告いただいた只見町道の駅基本計画(案)の趣旨やコンセプトを尊重

しながら引き続き検討していく。

# 若者や女性への世代交代の推進を

答 順調な世代交代は必須



次の時代は僕らの世代だ

## 問

町の生き残りとして今後の町の発展を考えたときに最重要課題だと思いが町長の考えを問う。

## 答

将来を見据えるとして順調な世代交代は必須であり、そのためには時代にあった負担の軽減や、役割分散・スリム化などそれぞれの分野での検討が必要であると考えます。町としても各組織の事業や組織維持の効率化及び省力化の検討・実践また組織を担う人材の育成、そして多くの町民の方々が様々な場面、立場で活躍できる町への取組みについて、振興センターを中心に検討していく。



# 集落の支援対策が 喫緊の課題では

**答** 早急に進めていくべきと考えている

**問** 各集落の人口、高齢化の問題もあるが、今一番必要なことは集落のもつ問題は、どうということなのか、掘り下げていくことではないか。

**答** 集落座談会の中で、人手不足、

鳥獣被害、災害、集落の負担金など様々な問題を聞いています。そういう課題と合わせ皆さんが健康で、日常生活を営むことができるよう、下支え、支援ということを行政はやっていかないと考えている。

**問** 各集落では農林地の荒廃を防ぎ、

保全管理が大変である。中山間直接支払制度や多面的機能支払交付金制度など、そのような制度が効果的に活用できる様、町も積極的に助言、指導する体制が必要でないか。

**答** 各集落いろんな取り組みをされている。優良事例など情報共有し取り組んでいきたい。

**問** 各集落は水路等の維持管理が大

きな課題である。水利は重要な役割を占めており、土地と水を基盤とした中にある課題がある。行政として

施策の中に活かしていただきたい。

**答** 農地の保全是町土の保全だと認識している。負担金の問題など高齢化により従来の対策では対応できない状況と認識している。全体的な不公平感の無いよう、制度設計含めそういう時期に入ったと改めて受け止めて研究していきたい。

**問** 振興計画と過疎計画の中に集落支援員の項目もある。町長も「集落の方々と行政が一緒に知恵を出し合い解決方法を探っていく」と答弁されている。ワンストップ的なスピーディな対応ができる組織づくり、行政が伴走するそういう姿勢を明確にし、今以上に分かりやすい地域、集落への支援体制づくりが必要でないか。

**答** 振興センターの在り方の見直しを含め、具体的なテーマを持って来年一年の中でそのような方向性で取り組んでいきたい。



農地、水路等の維持管理、保全是大きな課題



あきののび  
あき 沢 明 議員  
や 矢 沢 明 議員

# 町職員の採用方法の検討は

**答** 検討していきたい



お ぬま のぶ たか  
**小沼 信孝 議員**

**問** 職種や資格、特別職種採用の際、会計年度任用職員しか採用の仕方はないのか。  
**答** 現行制度では他の採用方法は無い。  
**問** 臨時職員として採用されている時より毎月の給与が下がったと聞くが。  
**答** 年齢によっては下がった方もいらっしゃる。  
**問** 資格を持っている方などの給与が安いなどの理由で只見町から出て行っていったら。  
**答** 資格を持っている方などの給与が安いなどの理由で只見町から出て行っていったら。



有資格者の処遇改善を！

**答** 有資格者の確保という観点から、しまう可能性があるが、5年後八十里が開通したら下田、三条は通勤圏となり、人材が出て行って、人材不足が益々加速し町として大変な損失となるのではないか。

## 介護職員の 人材確保策を

検討の必要も認識している。資格手当としては難しいが、今すぐと

はいかないが手当の底上を検討しているところだ。

**答** 厳しい状況だ

**問** 町内で確保するのは限界ではないか、広く町外へも募集するべきでないか。  
**答** 今議会に提案している「只見町みらいの人財育成奨学資金」により町で育った人材に町に就業して頂くための施策を展開していきたい。南会津会と連携しながら、介護への理解を深めてもらうための講座や体験事業をして人材確保に努めたい。  
**問** 他所から人材を確保する際に住

むところが重要になってくると思うが、採用されても公営住宅には入居できないのが現状のようだが、会計年度任用職員に住居手当はあるのか。  
**答** 住居手当の支給はない。U・Iターン者には一時金を支給している。若者定住支援制度で35歳までの方を対象に支給する制度もある。  
**問** 広く人材を確保するに年齢制限などがあるのは難しいと考えるが。  
**答** 有資格者、年齢等の問題を含めた検討をしたい。  
**問** 人材を確保するにあたり、只見に来て良かったと言ってもらえるような対応策をしてもらいたい。  
**答** 住居や待遇を含めた検討をしていきたいと考える。

# 公共施設の建設・整備はいつまで

**答** 5年間を目途に示したい

**問** 道の駅・役場新庁舎・只見駅複合化・湯ら里整備等を計画しているが、どの事業を優先して実行するのか、優先順位と施工時期を伺う。

**答** まずは駅前賑わい創出事業と深沢温泉の源泉井戸再整備を急ぎたい。その後

湯ら里を令和5年度、道の駅を令和6、7年度、同時並行で只見駅複合化、役場新庁舎を進めたい。国道289開通までの整備を目標とする。

**問** 道の駅に約9億5590万円、役場新庁舎に約13億7000万円（平成27年

予定価格）、湯ら里整備で約11億2000万円、その他に只見駅複合化を目指すとしている。財源はどのように考えているのか。

**答** 道の駅には国土交通省や農林水産省の財政支援制度と過疎債を利用したい。湯ら里整備には県の補助金と過疎債、只見駅

舎複合化には過疎債の活用を想定している。役場新庁舎には現在有効な財政支援がない状況だ。

**問** 地方債、過疎債は後の世代に負担を残すことになる。道の駅、湯ら里等の健全な運営が必要となる。そのために考えていることは何か。

**答** 第三セクター、観光まちづくり協会の連携強化により、健全運営を目指す。

**問** 道の駅建設にあたって、越後三山只見国定公園の認定等により、国道252

号の交通量も増えると見込まれる。252号の通行車両の誘導をどう考えるか。

**答** 252号の大切さも認識しているが、289号を優先したい。

**問** 基本計画に則り、事業を促進するのか。

**答** 源泉の整備を優先し、その後、基本計画をベースとし、議会の意見を伺いながら進めたい。

**問** コロナ禍の影響で大変厳しい営業状態にある。収束後、又国道289開通後の誘客をどのように考えているのか。

**答** 第三セクターの見直しを含め、一体的な観光誘客推進体制の整備を進める。



すずき よしゆき 鈴木好行 議員



新庁舎の建設はいつ

## 湯ら里の改修整備はいつか

**答** 基本計画をベースとして進めたい

# コロナ禍での イベント等の対応策は

**答** 引き続き国県の指示に従う



なかのたかのり  
**中野大徳** 議員

**問** コロナ禍でのイベント等の対応策は。

**答** 町の敬老会については、参加者も多く室内で飲食を伴う事から、昨年度と同様に中止し記念品配布とした。表彰式については、招待者の数を調整して式典を開催し、祝賀会は実施しない方向で検討している。文化祭は、実行委員会で中止の判断をされているが、駅伝大会は、実施方法について検討している。ワクチン接種



コロナ禍で開催された町駅伝大会

**問** コロナ収束後の地域振興策は。

**答** 行動制限の緩和が実現されれば、国のGotoキャンペーンやふくしま県民割などの大規模な経済支援策も打ち出されると考えられ、積極的に誘客を図りたい。(株)モンベルと提携した理由と内容は。

により重症化リスクは低くなってきているものの、感染しないものではないので、イベント等を実施する場合には、引き続き国県の指示に従う。

**答** この度締結した「連携と協力に関する包括協定」は、同社が目指す「人と自然の共生」と方向性が同じ事からである。具体的取り組みとして、新たにモンベルが構築中の「ふるさと納税」

での連携を進めている。最近になり会員数が100万人を突破したこともあり、会員向けに情報発信を行なっている「フレンドショップ」等への町内事業者の登録なども進めたい。

## 国定公園へ 編入されるメリットは

**答** 誘客促進に寄与する

**問** 越後三山只見国定公園へ編入される具体的なメリットは。

**答** 一番のメリットは国定公園化による知名度の向上、国定公園化により多くの方々に情報として伝わる機会が増えることから、

誘客促進に寄与するものと考えられる。国の「自然環境交付金事業」が町でも活用できるようになり、エリア内に駐車場や広場などを公園事業として整備する事業費の45%を交付金として受け取ることができる。

# 只見らしい駅関連 施設の整備は

**答** 道の駅に近い施設整備を検討

**問**

只見らしい複合駅舎化、駅前用地の解決、駐車場整備方針は評価したい。JR東日本との協議内容と整備計画の全体像は。

**答**

協議内容は只見駅舎改修、ホームまでの通路屋根整備、会津塩沢駅移設と副駅名等が主なものだ。全

**問**

体像の提示はJR側の内部協議が必要なことから未定だが、回答があり次第報告する。

少子高齢化と地域衰退が続いている。只見線の全線再開通と八十里越開通を

地域復興に活かすことだ。エコパーク、越後三山只見国定公園、自

**答**

只見駅舎の改修は大きな施設整備であり時間がかかる。複合駅舎と道の駅の連携、ドッキングは相乗

然首都只見等、21世紀の脱炭素社会の流れを先取りしている。複合駅舎と道の駅を連携、ドッキングすることで大きな相乗効果が期待できるのではないか。

**答**

只見駅舎の改修は大きな施設整備であり時間がかかる。複合駅舎と道の駅の連携、ドッキングは相乗

効果が期待できると思うが、道の駅の認定条件に24時間無料利用できる駐車場の確保が必要だ。難しい面も予想されるので賑わいづくり事業や観光案内、飲食、物販機能を持った施設として道の駅に近い施設整備ができればと考える。

**問**

只見線は途中駅の待ち時間が長い。解決策をJRに求められたい。

**答**

来年の再開通後は現在のダイヤから変更も予想される。会津総合開発協議会を通じ要望すべきと考える。

**答**

県道路計画に基づく道路軸を意識し、基本計画にある交流促進、防災機能、住民に必要とされる道の駅として、基本的な考え方を述べた。具体的な場所について、まだお示しできる段階には至っていないが、国道289号沿線が望ましいと考える。

**答** 示せる段階には至っていない

## 道の駅の具体的な建設場所は

**問**

道の駅は駅前から役場周辺の中心市街地再生の目玉事

複合駅舎化が求められるJR只見駅



さん べりょう いち  
**三瓶良一** 議員

# 未来をつくるべき世代の仕事とは



かん け 家 忠 議員

## 答 働き方改革で全職員が未来をつくる

技術革新により作業時間は短縮されているが、新たな事業の増加や職員数の減少により、一人当たりの業務量は減っていないと考えており、十分に時代にあっているとは言いがたい。

### 答

人口オオナス期に経済発展しやすい働き方は「男女ともに働く」「短時間で働く」「違う条件の人で働く」だと言われている。

### 問

今の時代（人口オオナス期）にあった働き方ができているか。

### 問

自治体DX（デジタルトランスフォーメーション）の本質とは。

### 答

「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」が国から示された。このビジョン実現のためには、住民に身近な行政を担う自治体の役割が極めて重要であり、自治体DXを推進する意義が大きいとされている。

### 問

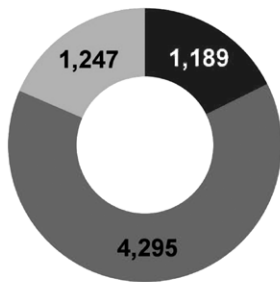
未来をつくるべき世代の仕事とは。

### 答

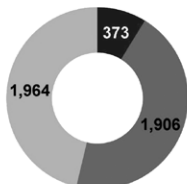
すべての職員が、その経験や知見、技術を活かし、それぞれの立場で只見町の未来をつくっていくものであると考えている。人口オオナス期であるとともにコロナ禍にある現在、働き方に大きな変革期を迎えていると認識している。IT技術を活用し業務の効率化を図り、短期間で成果が上がる働き方を模索するとともに、行政サービスの質の向上も図ってまいりたいと考えている。

## 只見町の人口推移

作成：只見町議会議員 菅家忠



昭和60年  
(35年前)



平成31年  
(現在)

生産年齢人口  
35年前から生産年齢人口 50%減  
20年後には生産年齢人口 50%減



令和22年  
(20年後)

- 幼年人口
- 生産年齢人口
- 老年人口

データ元：社人研 4



人口ビジョン、職員数推移、コミュニケーションの変化、組織変革の手引書などの資料をまとめました。

# 福祉灯油の復活と 制度化を求めめる

**答** 財源確保等の検討が必要

**問** 福祉商品券（福祉灯油）の制度復活については過去4回提案してきた。再度、福祉商品券の復活と制度化することを提案する。

この制度は町民から冬を過ごすのに助かったと大変喜ばれている。豪雪地帯の只見町において、お年寄りが寒い冬を暖かく過ごすために町が手立てをとることは、福祉施策として、また健康を維持していく上でも大切な施策である。

**答** 今議会で審議する補正予算で町民一人当たり1万円の町内利用商品券発行を計画している。新型コロナウイルス感染症の町内経済対策と併せてワクチン接種に協力いただいた町民各位の冬期間の一助となるよう検討した。暖房費や健康維持も含めて活用してほしい。

**問** 只見町過疎地域持続的発展計画に福祉商品券助成事業と記載している。計画に基づき制度化すべき。

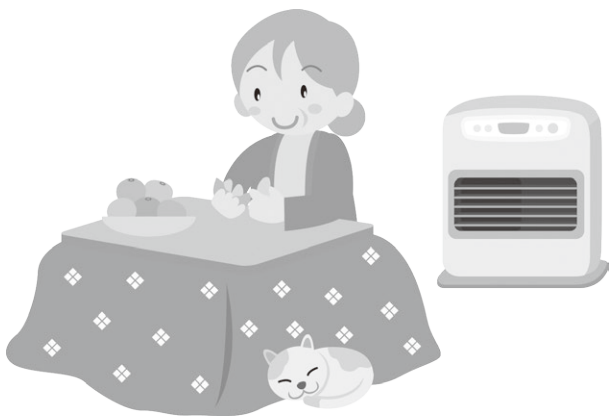
**答** 計画に載っており考え方は持っている。制度化には、財源確保等含めて様々な検討が必要。

# 現状に沿った 克雪対策の対応を

**答** 改善に努める



やまぎしくに お  
**山岸 国夫** 議員



**問** 高齢者など自力で除雪が困難な世帯について、現状の只見町除雪支援保険事業の範囲では、降雪時の住居入り口など除雪できずに、日常生活に不安を抱える世帯が見受けられる。高齢者や自力で除雪が困難な世帯への除雪支援体制の再構築が必要。

**答** 現在町では、屋根改良・屋根塗装・融雪設備など克雪支援事業を実施している。除雪支援保険事業制度継続を第一として、集落の身近な方々の力をお貸しいただくなどの方法も含め研究していく。

**問** 町民の置かれている現状に沿った対応を。町づくり、集落づくりを含めて検討していく必要がある。

**答** 振興センターの役割も住民と一緒にやるのが大事。具体的な事業に取り組めるよう改善に努める。



只見町って  
なじよだや？

## 只見町の守っていききたいところ



只見中学校  
2年 菊地 桐伍

僕が思う只見町の良  
いところは、自然が豊  
かなところですよ。

毎朝、カーテンを開  
けると山が見えます。  
バスで登校するときも、  
窓から山や川が見えて、  
とても気持ちがいいで  
す。

## 只見町とSDGS



只見中学校  
3年 山内ひかり

要な枚数の確認の電話  
をしたりしています。  
そして、3年生ではブ  
ナを使ったSDGSの  
カラーホイールのバッ  
チを作っており、その  
バッチも町内の店舗に  
置いてもらっています。

この活動をこれからも  
引き継いでいってほし  
いと思っています。  
この活動を通して、  
私は地球全体環境につ  
いても考えるようにな  
りました。この只見町

僕が小学生の時、下

校の途中で日本カモシ  
カに会ったことがあります。  
只見町の自然が  
豊かな証拠ですね。

只見町を守っていけ  
るのは、若い世代だと  
思います。只見町を守  
っていくという意識を  
持って生活したいと思  
います。

も少しでもSDGSに  
貢献できる町になっ  
ていけばよいと思っ  
ています。  
ご協力よろしくお願  
いします。

## 編集後記

今年、7月、8月、  
9月と異常気象に見舞  
われ、9月下旬から朝  
晩が寒くなりましたが、  
10月は無事、実りの秋  
を迎えました。2年目  
のコロナは、全国的に  
猛威を振るい、不安が  
つりました。9月  
からは収束の気配も感  
じられ、ホッとしてい  
ます。しかし、気を抜

くわけにはいきません。  
今後、町内では駅前  
賑わい創出事業、季の  
郷湯らりの増改築計画、  
只見地区の大規模な河  
川改修事業の開始等が  
動き出しています。  
人口は4000人を  
割りましたが、過疎に  
負けずに住民・行政・  
議会が手を取り合い、  
住み良いふるさとの再  
建のため、頑張りまし  
よう。  
(酒井 正吉郎委員)

## 11月28日(日) 議会報告会を行ないます！

### テーマ：町や議会に望むこと他

- 午前10時00分～ 只見振興センター
- 午後1時00分～ 朝日振興センター
- 午後3時30分～ 明和振興センター

※都合の良い会場にお越しください。  
町民の皆さん、ぜひご参加ください。

### 発行責任者

議長 大塚純一郎

### 広報広聴常任委員会

- 委員長 小沼 信孝
- 副委員長 菅家 忠
- 委員 中野 大徳
- 委員 山岸 国夫
- 委員 鈴木 好行
- 委員 酒井正吉郎

発行：只見町議会広報広聴常任委員会

〒968-0421 福島県南会津郡只見町大字只見町下2591番地30

TEL：0241-82-5300 FAX：0241-82-5222 E-Mail：gikai@town.tadami.lg.jp